

福祉用具貸与 同一品目複数貸与理由書

提出日 年 月 日

福祉用具貸与 同一品目複数貸与の理由書については以下のとおりです。

被 保 険 者 情 報	氏名											生年月日	明・大・昭			年	月	日	性別	男・女			
	被保険者番号											要介護度			要支援	1	2	要介護	1	2	3	4	5
	認定有効期間	年 月 日 ～ 年 月 日																					
居宅支援事業所名												担当者氏名											
福祉用具貸与事業者																							

現在利用しているサービス

現在貸与している福祉用具

- | | |
|--|--|
| ☐ 歩行補助つえ
☐ 歩行器
☐ 車椅子及び車椅子付属品
☐ 手すり
☐ スロープ
☐ 徘徊感知器 | ☐ 特殊寝台及び特殊寝台付属品
☐ 床ずれ防止用具
☐ 体位変換器
☐ 移動用リフト
☐ 自動排泄処理装置 |
|--|--|

重複して貸与が必要な福祉用具

- ☐
- 歩行補助つえ
-
- ☐
- 歩行器
-
- ☐
- 車椅子及び車椅子付属品
-
- ☐
- 徘徊感知器

※同時に2品目の貸与の利用者状態像が判断しづらい為、理由書の提出が必要です。

重複して貸与が必要な理由

今後の支援の方向性

※居宅サービス計画に、福祉用具の同一品目を複数貸与位置付ける際は、担当の介護支援専門員もしくは地域包括支援センター担当者が、同一の品目を複数貸与する必要性が分かるアセスメントの結果を残し、サービス担当者会議でその必要性について精査し、了承を得た上で、市へ理由書を提出してください。 また、この理由書は、要介護認定ごとに提出してください。

※提出書類は、理由書、当該福祉用具カタログ写し、居宅サービス計画書(又は介護予防サービス・支援計画書)